

慣用句

- 1** 次の文の——の慣用句の意味をあとの中から一つずつ選び、（ ）に記号を書きなさい。
（各5点）
- 1 いろいろとお世話になつてあるかれには、頭が上がらない。
 - 2 姉の思いがけない言葉に耳をうたがう。
 - 3 父は地元では顔が広い。
 - 4 勉強せずにテストでいい点を取るうなんて、虫がいい話だ。
 - 5 公共の場では静かにするようくぎをさす。

- 2** 次の文の——は、体の一部を表す漢字が入る慣用句です。あと意味にあうように□にあてはまる漢字一字を□に書きなさい。
（各5点）
- 1 あまりの難問に、□をかかえる。
 - 2 友人の学校の文化祭に、□を運ぶ。
 - 3 この絵を選べばとは、さすがに□が高い。
 - 4 クラス会で久しぶりに全員の□がそろう。
 - 5 兄から失敗を指してきされて□がしたい。

言葉のきまり

名前

学習日

月
日

得点

/100点

← つぎのプリントへひらく

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ を体験しよう！



かっこいい小学生になろう



Z会の本



3 次の文の□にあてはまる言葉をあとの中から一つずつ選んで書き、慣用句を完成させなさい。なお、同じ言葉は二回使えません。

(各5点)

① 母が□を打ちながら弟の話を聞いている。

② 每日練習しているので、おどるすがたが□についてきた。

③ 過去の出来事は□に流して仲よくする。

④ 旅先で思いきり□をのばす。

⑤ 作業人數が少なすぎて、このままでは□が明かない。

⑥ ゲームで手加減して、妹に□を持たせる。

相づち 羽 花 板 らち 水

①

②

()・()

使い方をまちがえているもの

4 次の文章の①～⑥は慣用句とその一部です。(①)～(⑥)にあう言葉をそれぞれひらがな二字で□に書きなさい。また、③～⑥の中から、使い方をまちがえているものを二つ選び、()に記号を書きなさい。

(各5点)

先週の校外学習で、わたしは(①)をおどらせながら市内のプラネタリウムをおどされた。目の前いっぱいに広がる星空は、(②)をのむほど美しかった。

係の人のお話によると、地方の小さな市にプラネタリウムを造つても、お客様が来ないのではないか、総工費がかかりすぎて、財政が(③)火の車になるのではないかと、反対意見も多かつたそうだ。しかし、地元住民の(④)油を売るような努力の結果、プラネタリウムの建設が許可された。それは、プラネタリウム建設への動きが始まつてから、十年という(⑤)気が置けないような長い年月のあとだつたという。

このプラネタリウムは、今では全国的にも人気のある観光スポットの一つとなつていて、わたしたち市民としてもたいへん(⑥)鼻が高い。

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ
を体験しよう!



かっこいい小学生になろう

